

諏訪の子どもや教育を語る会

令和6年度の「諏訪の子どもや教育を語る会」が11月1日(金)に諏訪教育会館にて開催されました。本年度は初めての平日開催となりました。はじめに櫻井教育会長より挨拶があり、その後4つの分科会に分かれ、各校からの話題提供・自由討論が行われました。

【櫻井教育会長挨拶(一部抜粋)】

本日は、退職校長会の皆様、賛助会員会の皆様、PTA・地域の皆様などを交え、諏訪の子どもたちのために大人が、あるいは教育現場ができることは何かを共に語り合いたいと願っております。

また、今まで本会は、土曜日に実施しておりましたが、今年度から平日開催といたしました。参加者のワークライフバランスを大切に、より気軽に仲間と集いたいとの会員の声を反映したものです。ただ、PTA・地域の皆様におかれましては、仕事を休んで来られた方もいらっしゃると思います。心より感謝申し上げます。また平日開催となり協議の時間が短くなりました。本日は、フリートークで普段思っていることをどんどん出していただき、短い中にも充実した会となることを願っています。

今年度の発表テーマ

第1分科会	単元内自由進度学習 家庭学習(自主学習)の実践紹介	城南小学校
第2分科会	自らの命を守る行動 ~登校時避難訓練~	富士見小学校
第3分科会	食育 ~栄養教諭と養護教諭による実践~	永明中学校
第4分科会	学力向上に向けたNIEの取り組み	原中学校

【参加者の感想】

<第1分科会>

単元内自由進度学習のよさについてたくさんお話が聞け、本当に勉強になりました。想像するだけで、準備が大変だろうと思っていましたが、準備がどれだけしっかりできているか、子どもの学びのその先を、どれだけ考え準備するかで、子どもたちの学び方や学びの力のつき方が変わっていくのだらうと思いました。参加された先生が「全部でなくて、1つでもいいのでやってみると発表者の先生のお話をもっとわかる」とおっしゃっていたので、私も少しでもやってみようと思いました。

<第2分科会>

現在、校内で防災教育係を務めているため、この分科会に参加しました。富士見小の先進的な取り組み、素晴らしいと思って聞きました。地域をまきこむ、協力を得る...などとても大変だったと思います。「マイ・タイムライン」の作成など本校でもできることを考え、実践したいと思いました。教員が改善への意識をもつ、子どもたち自身に責任を持たせる、保護者の協力を得る、などたくさんの学びのある実践だと感じました。

<第3分科会>

朝食欠食や睡眠不足は本校でも課題であるなど感じていた部分でした。保健指導で1回限りの単発な指導でなく、同じ図を使用して継続した指導をすると子どもには入りやすいのかなと感じました。また、こうするといよいよという指導でなくて、なりたい自分を想像させる声かけがいいなと感じました。本校は栄養士もいるので、2人で協力して健康について指導出来ればいいなあと思います。

<第4分科会>

NIEの取り組みの分科会に参加させていただき、新聞の有効性を改めて感じさせていただきました。インターネット時代の中で、偏った情報に埋没しがちな子どもたちに、広い視野、幅広い情報を知らせてあげる、ふれさせてあげることは大切なことではないかと感じさせられました。幅広い視野を持てる人間育成が大切になるかと思えます。

それぞれの分科会では、各校の話題提供を受け、参会された皆さんが思いや考えを交わし合い、共に学び合うすてきな時間が流れていました。未来に向けて心豊かにたくましく生きる諏訪の子どもたちの育成に向け、共に語り合い、考え合う貴重な機会となったように思います。来年度も、さらに様々なお立場の方を交え、充実した会にしていきたいと考えています。



音の不思議を探検しよう！ 親子科学教室

10月12日(土)に好評をいただいている第26回親子で作って遊ぼう科学教室が諏訪教育会館で行われました。本年度は、「耳をすませて！音の不思議を探検しよう」をテーマとし、音の性質や仕組みを楽しく実験しながら、参加者みんなでドキドキワクワク心を弾ませながら音の世界を探検しました。



教育博物館ワークショップ「本物の土器を使って拓本を採ろう！」



11月2日(土)に井戸尻考古館の小松隆史館長さんを講師にお迎えし、ワークショップ「本物の土器を使って拓本を採ろう！」が行われました。当日は、親子で本物の土器を使って拓本をとり、そこに着色してカード作りを行いました。また、9月9日(月)～11月1日(金)まで、諏訪教育博物館に於いて井戸尻考古館さんより本物の土器をお借りし「ようこそ縄文アートの世界へ」と題し、特別展示を開催しました。本物の土器にふれる貴重な体験で、誰もが興味津々でした。

響き合う心地よいハーモニー 諏訪郡市小中合同音楽会

諏訪郡市小中合同音楽会が、カノラホールを会場として11月9日(土)に開催されました。当日は、カノラホールの舞台上で、参加した学校の皆さんが、それぞれ自校で培ってきたハーモニーを響かせ、聴衆の皆さんの心を心地よく、そして豊かなものにしてくれました。これまでご苦労いただいた、関係者の皆さんの弛まないご努力の賜です。ありがとうございました。



～豊かな香り～「珈琲ハンドドリップ」講座



教養委員会第2回講座として、11月16日(土)「珈琲ハンドドリップ」講座が開催されました。今年も三澤珈琲の代表取締役 三澤 優治さんを講師にお招きし、ハンドドリップでの珈琲の淹れ方を教えていただきながら、至福のひとつきを味わうことができました。参加された方からは「同じ豆なのに、少し方法を変えただけで全く違う味になることに驚いた」といった感想が聞かれました。教育会館大会議室が、珈琲の豊かな香りに包まれた時間となりました。

諏訪地区児童生徒絵画作品展

11月5日(火)から11月30日(土)まで諏訪教育博物館で開催され、諏訪の子ども達の力作が展示されました。小1から中3までの多様な表現の絵画作品が一堂に会し、多くの皆さんにご来館いただきました。



第72回 諏訪郡市教職員

バスケット大会 初の11月開催！

第72回諏訪郡市教職員バスケットボール大会が、これまでの2月開催から日程を変更し、11月30日(土)に開催されました。4会場に分かれて行われ、大会の趣旨でもある、練習や大会を通して、学校内の団結と学校間の親睦を深める機会となりました。多くの方々に大会を支えていただき、よい大会になったと思います。ありがとうございました。